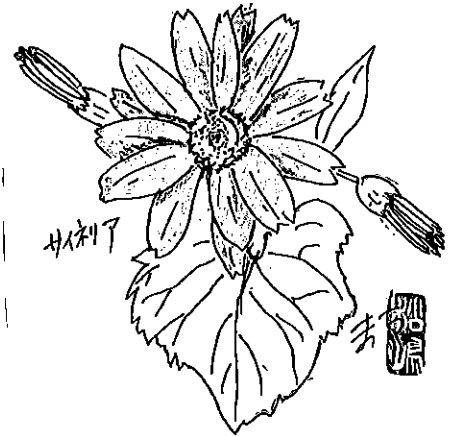


## あったかい

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、先週は「春の陽気に包まれて・・・」どころか、初夏を思わせる暖かさ。お陰で卒業証書授与式も、本当に温かな雰囲気で行えることができました。と書いたところで新たな疑問。“暖かさ”と“温かさ”の違いは??? 早速調べてみました。

暖かいとは「体全体で感じるあたたかさ」という意味の言葉。一方、温かいとは「部分的に感じるあたたかさ」や「心で感じるあたたかさ」という意味の言葉で、両者は「あたたかさを感じる部分」と対義語の違いで使い分けができる。

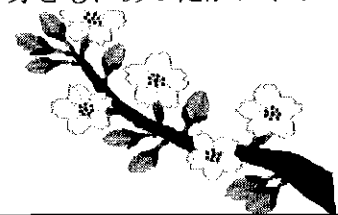


卒業式での卒業生・在校生による合唱、また、全校生徒による“校歌斉唱”どれも素晴らしく、本当に心も体も“あたたかく”なる歌声でした。今回はマスクを着用したままでの合唱でしたが、「もし、マスクを外していたら、もっと凄かっただろうなあ」と思いながら、聞き入ってしまいました。これらの歌声に、“加津佐中の集団の力”をあらためて感じた次第です。

16日には公立高校後期選抜の合格発表があり、全員が合格して、皆で『15の春』を迎えることが出来ました。これが何よりの吉報であり、本当に“あたたかい春”となりました。これから、それぞれの高校でより一層自分を磨き、立派な青年に成長することと期待しています。

さて、いよいよ卒業生から在校生にバトンが渡されました。残念ながら、“全ての生徒が一致団結”とまでには至っていない部分もあります。特に2年生は今以上に責任ある行動が要求されます。一人一人が意識し、学校の核として一枚岩になってリードしなければなりません。当然、1年生のサポートも必要です。中堅学年としての自覚を持って新学期を迎えてほしいと思います。全ての生徒が、自分のため、学校全体のために言動することで、“心身ともにあったかい!!”そんな加津佐中学校を築いてほしいと思います。

## 別れと出会いの春!



令和4年度の人事異動が発表されましたのでご報告いたします。

### <退職・転出>

- ・七條利徳教頭先生、定年退職  
再任用で有家中へ
- ・小淵信樹先生、定年退職  
再任用で深江中へ
- ・松藤健吾先生、再任用退職
- ・八木康男先生、再任用で布津中へ
- ・加藤由美子先生、深江中へ
- ・松尾美穂先生、西有家中へ
- ・横田健佑先生、北松・佐々中へ
- ・岡真由美用務員、野田小へ

### <転入>

- ・小玉史明教頭先生(技術)、奈留中より
- ・林田美保子先生(数学)、西有家中より
- ・田中 綾先生(国語)、深江中より
- ・宮崎祐一郎先生(理科)、島原一中より
- ・中村奈美先生(保体)、佐世保・広田中より
- ・山本純生先生(美術)、深江中より
- ・伊福正剛先生(社会)、南有馬中より
- ・中村栄美子用務員、口之津小より
- ・太田絹子学校支援員、新規採用